

週間漁海況情報—第50号

平成25年12月24日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suisan/> で公開され、原則として毎週月曜日夜間に更新します。

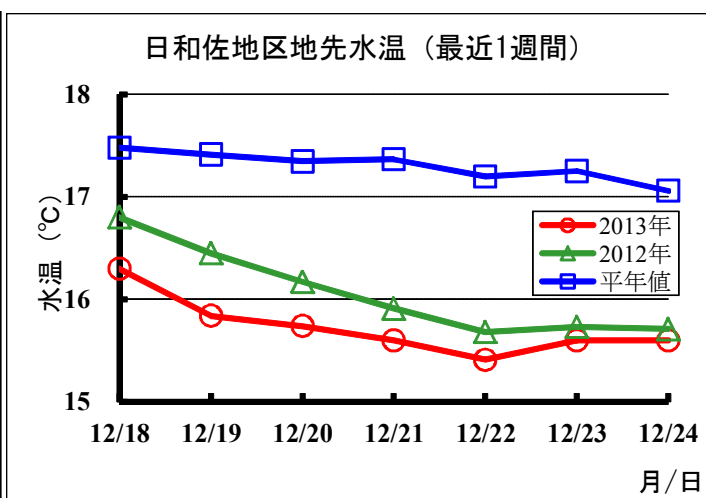
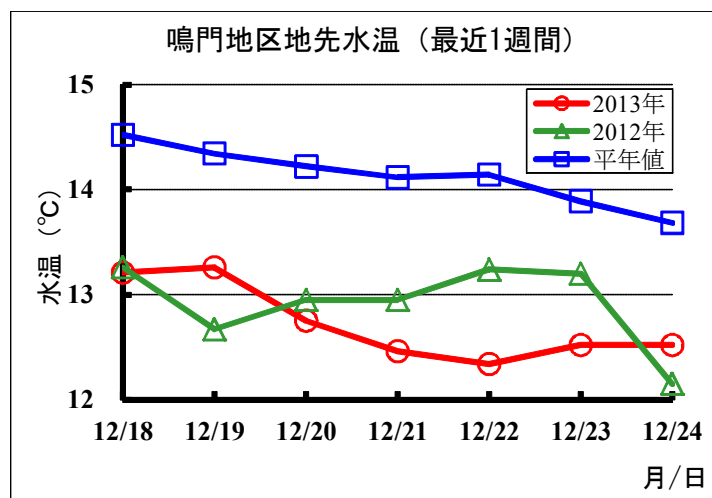
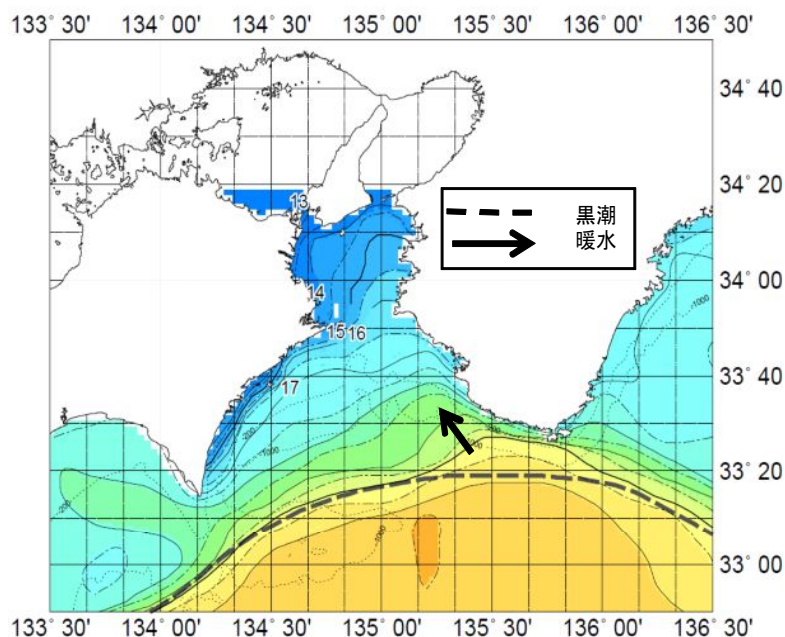
徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究課

1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H25.12.24）を示した。

黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、21℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘で12～13℃台、紀伊水道で13～16℃台、海部沿岸で13～17℃台である。潮岬沖では黒潮の接岸による和歌山県沿岸への暖水流入がみられる。



地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「低め」～「やや低め」の12.3～13.3℃、日和佐地区は「低め」～「やや低め」の15.4～16.3℃、牟岐地区は「かなり低め」の13.1～14.6℃で推移した。

* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

延縄：海部沿岸で、中主体にアマダイが0.2トン（1日1隻あたり8kg）、大主体にキダイが0.6トン（同23kg）、カワハギが0.5トン（同49kg）、大主体にサバフグが0.7トン（同38kg）水揚げされた。

建網：海部沿岸で、メジナが0.2トン（同10kg）水揚げされた。

小型定置網：海部沿岸で、カタクチイワシが1.4トン（同70kg）、小主体にマルアジが0.3トン（同17kg）、中主体にスズキ類が0.2トン（同14kg）、アオリイカが0.5トン（同11kg）水揚げされた。

大型定置網：海部沿岸で、特大主体にマアジが5.1トン（同843kg）、小小主体にマルアジが0.3トン（同57kg）、小小主体にサワラが0.2トン（同37kg）、ハマチが0.3トン（同52kg）、小小主体にタチウオが0.4トン（同71kg）、マメ・中主体にイサキが0.6トン（同104kg）、小主体にカワハギが0.4トン（同62kg）、大主体にカワハギ類が0.3トン（同47kg）、イシダイが0.2トン（同38kg）、中主体にアオリイカが1.1トン（同190kg）、中主体にスルメイカが0.2トン（同36kg）水揚げされた。

釣り：紀伊水道で、中主体にサワラが0.2トン（同28kg）水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが85.3トン（同917kg）水揚げされた。

漁業種別集計表（抜粋） 12月16日～12月22日

県下6漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
延縄	海部沿岸	アマダイ	27	228	8	中主体
		キダイ	26	592	23	大主体
		カワハギ	10	493	49	
		サバフグ	18	676	38	大主体
建網		メジナ	20	202	10	
小型定置網		カタクチイワシ	20	1,391	70	
		マルアジ	16	278	17	小主体
		スズキ類	17	239	14	中主体
		アオリイカ	48	526	11	
大型定置網		マアジ	6	5,058	843	特大主体
		マルアジ	6	343	57	小小主体
		サワラ	6	224	37	小小主体
		ハマチ	6	312	52	
		タチウオ	6	427	71	小小主体
		イサキ	6	623	104	マメ・中主体
		カワハギ	6	372	62	小主体
		カワハギ類	6	279	47	大主体
		イシダイ	6	229	38	
		アオリイカ	6	1,143	190	中主体
	スルメイカ	6	217	36	中主体	
	釣り	紀伊水道	サワラ	8	221	28
パッチ網	シラス		93	85,250	917	

週間予報：黒潮は、室戸岬沖において「やや離岸」～「接岸」、潮岬において「接岸」で推移する見込み。地先水温は、鳴門地先で「低め」～「やや低め」の11～12℃台、日和佐地先で「低め」～「やや低め」の14～15℃台で推移する見込み。